

助け合い・支え合いで、被災した仲間を支える SUBARU労連 災害見舞金制度

熊本地震により尊い日常を奪われた被災者の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。
困難な状況の中で復旧・復興に尽力されているすべての方々に敬意を表するとともに、被災地域の日も早い再建を心から願っております。

SUBARU労連は、「助け合い・支え合い」の理念のもと、災害見舞金制度を通じて被災された組合員とご家族を支援しています。災害は誰にでも起こり得るものであり、仲間の力で支え合うことは労働組合の大切な役割です。本制度が被災された方々の生活再建や安心につながるよう、今後も相互扶助活動の充実に努めてまいります。

－ SUBARU労連の福利厚生制度 － 災害見舞金給付制度

組合員の住宅などの被災について、災害見舞金を支給する制度です。

< 給付一覧表 >

対象	災害種類	被災内容	金額	条件	添付資料
人	本人	自然災害	死亡		単組支部組合役員の承認をもって証明とする。
			怪我	負傷により10日以上欠勤した場合	欠勤証明は、単組支部組合役員の承認をもって証明とする。 ※勤怠履歴など添付可能であれば提出。
			死亡(住宅被災)	住宅半壊以上の場合	単組支部組合役員の承認をもって証明とする。
住宅	居住用建物 (雨どい、サンルーム含む)	火災	全焼		罹災証明書または被害状況が分かる写真
			半焼		
			一部焼損(部分焼)		
		風水害 雪害 地震 電害	全壊		
			半壊		
			床上浸水		
			床下浸水		
			一部損壊		
車	自家用車	風水害 地震	廃車 流失		車がある場合は抹消証明書、写真を提出。 車が無い場合は不要。(災害発生地域等で判断)

< 申請方法 >

災害見舞金給付申請書に必要事項を記入のうえ、罹災証明書(取得できない場合は、状況写真)を添付し、所属の組合役員まで提出してください。申請書は、SUBARU労連ホームページからダウンロードできます。

SUBARU労連ホームページにも、いろいろな情報が掲載されています。
 ○SUBARU労連ホームページアドレス <https://www.subarurouren.org/>
 ○組合員専用 ID:subarurouren パスワード:rouren50



< HPは
コチラ



< LINEの友達
追加はコチラ

発行 SUBARU関連労働組合連合会 〒373-0812 群馬県太田市東長岡町1-1-10 雄飛荘 TEL0276-2012050 発行人 寺田秀典 編集人 木村哲也

さ K I Z U N A ず な

88号
SUBARU労連



組合員でつくる日本おすすめ地図

全国きずなMAP 連載スタート!!



※写真はすべてイメージです。

Contents

全国きずなMAP	1
統一地方選挙ってどんな選挙?	3
S★★★★★な人	5
男性育休インタビュー	9



連載
企画

組合員でつくる 日本おすすめ地図

全国まぶなMAP

全国の組合員が“おすすめしたい”スポットを紹介します。

SUBARU労連には、全国27単組支部・約29,700名の仲間がいます。

北海道から沖縄まで、それぞれの地元には、ガイドブックに載らない“とっておき”がきっとあるはず。

地域の魅力やおすすめスポットの紹介を通じて、組合員の余暇活動の充実と豊かなライフスタイルの実現を後押しします。

寄せられたおすすめスポットを日本地図にピン留めし、号を重ねるごとに白地図を仲間の声で彩っていく

連載企画です。投稿は自由参加・いつでも・何度でもOK!

全国制覇まであと

45県!

2/47
都道府県

今号までに集まった おすすめMAP

地図の見方

- 今号で紹介する県
- これまでに紹介があった県
- まだ紹介のない県



あなたの「推しスポット」を教えてください!

地元の名所・お気に入りのお店・お取り寄せの逸品など何でもOK。

おすすめスポット
(所在地[都道府県])ひとことコメント
(おすすめポイント)写真
(風景・グルメなど)

- ①スポット名・所在地(都道府県)
- ②おすすめ理由(80字程度)
- ③写真
- ④お名前・所属
をお送りください。

投稿はカンタン!

下のQRコードからフォームにアクセスして
必要事項を入力するだけ!

- いつでも・何度でも投稿OK
- 随時受付

旅の思い出やおすすめスポットをぜひご紹介ください。掲載された方には、1,000円分の
ギフト券をプレゼントします!スマホから
すぐ投稿!

次号予告

あなたの県はまだ白地図かも?
空白県のおすすめ、
お待ちしております。

今号のおすすめスポット



1

群馬県

群馬県邑楽郡大泉町「グルメ横丁」 グルメ

所在地 〒370-0500 群馬県邑楽郡大泉町いずみ緑道 花の広場

開催日時 2026年10/25、11/22 時間:11時~16時

活きな世界のグルメ横丁は大泉町を代表するイベントの一つで、日本にしながら世界各国の料理や文化を楽しめるグルメフェスです! 会場は、緑豊かないずみ緑道 花の広場で開催されます。

投稿者 ▶ 大泉町議会議員 新井 信吾さん



2

栃木県

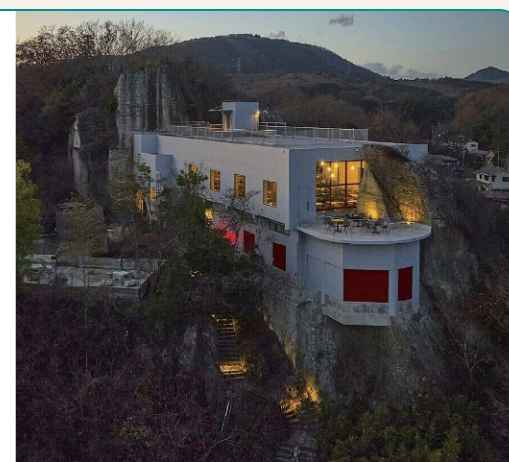
大谷グランド・センター グルメ・アート

所在地 〒321-0345 栃木県宇都宮市大谷町1396-29

TEL:028-688-8830

2026年1月グランドオープン。大谷石の産地でもある栃木県の大谷町・旧「山本園大谷グランドセンター」をリノベーションしたアートと食の複合施設がオープン。欧米ラグジュアリーブランドともコラボレーションし注目を集めるYOSHIROTTEN初の常設展示が誕生しました。

投稿者 ▶ 宇都宮市議会議員 大久保 順也さん



3

群馬県

大隅俊平美術館 美術館

所在地 〒373-0036 群馬県太田市由良町3051

TEL:0276-20-6855

この美術館は、人間国宝の刀匠である大隅俊平氏の作品を展示する施設です。刀匠の技が光る刀剣や作刀道具、美しい日本庭園などを楽しめます。
<https://www.city.ota.gunma.jp/page/4211.html>

投稿者 ▶ 太田市議会議員 松浦 武志さん



いそざき議員 はまぐち議員 に\聞く!\

統一地方選挙って どんな選挙?

皆さんは「統一地方選挙」と聞いて、
どんな選挙かわかりますか？

2027年(令和9年)には4年に一度の統一地方選挙が行われます。**私たちの暮らしに身近な「子育て」「福祉」「防災」「道路整備」などを決める大切な選挙**です。今回の「さずな」では自動車総連組織内議員の「いそざき議員」「はまぐち議員」と一緒に統一地方選挙について学んでいきましょう!



統一地方選挙は参議院選挙や衆議院選挙とは違う選挙なの？

統一地方選挙とは都道府県知事や市区町村長、地方議会議員を選ぶ選挙です。4年に一度、全国で同じ時期に実施されます。国の政治を担う国会議員を選ぶ参議院選挙や衆議院選挙に対し、統一地方選挙は私たちが住む身近な地域の将来を託す代表者を選ぶ選挙です。



参議院選挙の時は確か、自動車関係の人が選挙に出るから応援してほしいって言われたけど・・・統一地方選挙には自動車に関わる議員とかいるの？

全国には70名を超える自動車総連推薦・支援の地方議員が活躍していて、自動車産業で働く声を政策に反映し、地域経済や雇用を守るために日々活動しています。2027年の統一地方選挙でも多くの自動車産業の仲間が地域の代表として挑戦する予定です。自動車に関わる人がたくさん議員になってもらえば、自動車産業で働く私たちにとっても、ものすごく心強いね!

なるほど!! 参議院選挙と統一地方選挙の違いや、参議院議員(いそざき議員・はまぐち議員)以外にも自動車関係の議員は地方にはたくさんいるってことは理解できたぞ!
でも・・・地方議員ってどんな取り組み、活動しているのかわからないなあ～ 教えて!

は～い! その質問には私たちがお答えします。



労連組織内議員
まつうら 武志
太田市議会議員



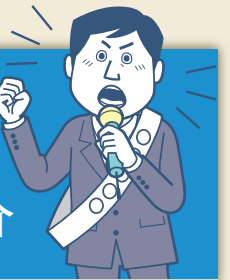
労連組織内議員
おおくぼ 順也
宇都宮市議会議員



労連組織内議員
新井 しんご
大泉町議会議員

先ほど、いそざき議員、はまぐち議員から説明がありましたが、全国各地に自動車総連の推薦を受けた地方議員がたくさんいて、SUBARU労連にも地域の声を行政へ届ける組織内議員は3人います。私たちは地方行政の取り組みを市民や町民、また各地域にお住いのSUBARU労連に加盟する単組支部の組合員の皆様より、いただいた意見や声を行政に届けながら、住みやすい、暮らしやすいまちづくりに取り組んでいます。地方自治体は身近な私たちの暮らしに直結する行政サービスを担っていて、子育て支援や教育環境の充実、防災対策、福祉、医療、地域交通、産業振興など多くの政策や施策が地域の意思決定によって進められますので、私たちがしっかりと地方自治体(行政)と地域の皆様とのパイプ役として活動していきたいと思います。

2027年 統一地方選挙 SUBARU労連組織内議員候補予定者のご紹介



統一地方選挙は私たちの暮らしに身近な市区町村の行政や地域づくりを担う代表者を選ぶ選挙ということは先ほど学びましたね!
SUBARU労連では地域で暮らす組合員やそのご家族の声を行政へ届けるため、組織内議員の活動を支援しています。
今回は2027年統一地方選挙に向けて推薦を決定した2名の現職議員をご紹介します。



群馬県太田市議会議員選挙 候補予定者

SUBARU労働組合出身



まつうら 武志 ～安全・安心で活力ある太田市を目指して～

まつうら議員は現職議員として、地域活性化や安全・安心なまちづくりに取り組んでおり、

これまで
議会では

- 産業活性化に向けた提言
 - 防災・防犯対策の充実
 - 公衆無線LAN整備、市営バス停環境改善、キャッシュレス化の推進
 - 道路整備、空き家対策
 - 住民票コンビニ交付サービス導入
- などの活動を行ってきました。

太田市の地域活性と安全なまちづくりのために活動されているんだ!! 太田市はSUBARU労連に加盟している組合員がたくさんいるし、同じ組織に生活や暮らしについて相談できる人がいると安心するね。



栃木県宇都宮市議会議員選挙 候補予定者

SUBARU労働組合出身



おおくぼ 順也 ～誰もが安心して暮らせる宇都宮市へ～

おおくぼ議員は現職議員として、子育て支援や教育環境の充実、安全な地域づくりに取り組んでおり、

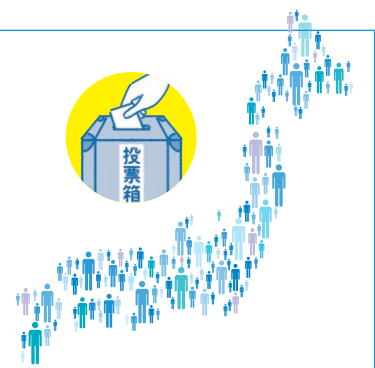
これまで
議会では

- 防犯対策の強化
 - 児童生徒の視力低下対策
 - 高齢者支援の充実
 - 自転車交通安全対策
 - 環境政策の推進
 - 奨学金制度の拡充
- など、幅広い分野で活動を行ってきました。

宇都宮市の安全と子育て支援に向けた活動をされているんだ!! 子供から高齢者までが住みやすい、暮らしやすいまちづくりをしているのはとても心強いね! 宇都宮市の組合員も多くいるから、頼れる存在が近くにいると安心だ!

私たちの声を地域へ

2027年統一地方選挙は私たちの暮らしの未来を考える大切な機会です。
SUBARU労連の仲間は全国27単組支部・約29,700名います。組織内議員のいる太田市・宇都宮市はもちろん、それ以外の地域でも来年の統一地方選挙では各地で市区町村・都道府県の選挙が行われます。住むまちは違っても、一票で暮らしをよくできるのは同じです。
私たちの声を行政にとどけてくれる方へ、投票をお願いします。



太田市・宇都宮市だけじゃない!! あなたのまちの選挙です!!!

連載企画 私たちの仲間! S★★★★★なひと

SUBARU労連には、「SUBARU」に関わる企業で働いている約29,700人の仲間がいます。この企画では、何かに挑戦している人(素敵な人)、技術や技を磨いている人(SUBARUらしい)、スペシャルなひと、など“S”で始まるテーマで労連の仲間を紹介していきます。SUBARU労連に集う「S★」な仲間を知り、応援・称賛し、ポジティブなパワーでつながりましょう!!



テーマ① Synergy(仲間との力で可能性を広げる)なひと

Synergyなひと SUBARU陸上競技部 唐澤 剣也さん



Synergy—仲間との力で可能性を広げ 組織全体を前進させる人

2021年、東京パラリンピックの年にSUBARU陸上競技部へ加入した唐澤選手。当時の陸上部は駅伝予選敗退という厳しい結果を経験し、チーム全体として変革を必要としていました。そんな中で加入した唐澤選手は、競技力だけでなく、その姿勢によってチームに大きな変化をもたらしました。監督は、唐澤選手について「競技ができることへの喜び」と「支えてくれる人への感謝の気持ち」を常に持ち続けている選手だと語ります。実際、視覚障がいのある唐澤選手にとって競技は決して一人では成り立ちません。ガイドランナーやスタッフ、多くの支援者の存在があって初めて競技に挑むことができます。その環境を当たり前と思わず感謝する姿勢は、当時のチームに新たな価値観をもたらしました。

また、唐澤選手は「明確な目標を持つこと」の大切さを語っています。目標を定めるだけでなく、その先にある価値まで考え、必要なことを逆算して行動する。その積み重ねが安定した結果につながっています。さらにガイドランナーの堀越さんは、二人の関係を支える最大の要素として「コミュニケーション」を挙げています。苦しい時こそ率直に話し合い、お互いに信頼し合いながら一つの目標に向かって走る。その姿はまさに“ワンチーム”そのものです。

唐澤選手がチームにもたらしたものは、メダルや記録だけではなく、感謝する心、仲間を信頼する姿勢、そして目標を共有して挑戦し続ける文化です。私たちの職場も同じです。一人の力だけで成果を出すことはできません。互いを尊重し、率直に対話し、支え合うことで、個人の力はチームの力へと変わります。唐澤選手が示してくれたのは、まさに「Synergy(相乗効果)」。

紹介者コメント

SUBARU労働組合
執行委員
大関 喜幸さん

SUBARU実業団や日本代表チームの活動を通じて唐澤選手とも一緒に練習をしてきました。唐澤選手の一歩の魅力は何よりも謙虚で努力を惜しまないことです。目立たないところでもコツコツと積み重ね自分を高め続ける姿を長年見てきました。その姿勢は周囲の選手たちにも良い刺激を与え、SUBARU陸上競技部全体の成長にもつながっていると思います。唐澤選手はLAパラリンピックでの金メダル、陸上競技部としてはニューイヤー駅伝優勝という大きな目標に向かって挑戦を続けています。SUBARU陸上競技部に、ぜひ温かいご声援をお願いします。一緒に選手たちの挑戦を応援していきましょう!



▲唐澤選手



▲第37回日本パラ陸上競技選手権大会の様子



▲第37回日本パラ陸上競技選手権大会で2冠を達成した唐澤選手(左)とガイドランナー堀越選手(右)

テーマ② Stewardship

(チームの未来を自分ごととして担い、仲間とともに組織を強くする)なひと

Stewardshipなひと SUBARU陸上競技部 監督 奥谷 亘さん



Stewardship—自分ごとで考え、仲間とともに、チームを強くする。



▲奥谷 亘(おくたに わたる)監督

ニューイヤー駅伝優勝を目指すSUBARU陸上競技部。そのチームづくりについて、奥谷監督が繰り返し語っているのは「コミュニケーション」の重要性です。

陸上競技は個人競技ですが、駅伝やチーム運営は組織戦です。監督は選手一人ひとりとの面談や日常の対話を重ねながら、個人の目標とチームの目標を結び付けてきました。そこで見えてきたのは、伸びる選手と伸び悩む選手の違いです。

伸びる選手は、自ら課題を見つけ、何を変えるべきかを考え続ける。一方で、伸び悩む選手は「誰かが教えてくれる」「誰かが何とかしてくれる」と受け身になりがちだという。かつてチームが低迷していた頃は「誰かが結果を出してくれるだろう」という雰囲気がありましたが、現在は「自分がチームに貢献する」「自分が勝利を引き寄せる」という意識を持つ選手が増え、組織の力そのものが変わってきました。

また監督は、「本音で相談してほしい、困ったら声を上げてほしいと言われても、それだけで人は本音を

話せるわけではない」と指摘する。人は失敗や悩みを抱えた時、自分の評価や周囲の目を気にしてしまうものだからだ。だからこそ、日頃から対話を重ね、「この人なら相談できる」「自分を理解しようとしてくれている」と感じられる信頼関係を築くことが重要だからです。問題を隠さず共有できる組織は強いが、自分の評価を守ることを優先し、本音を言えなくなる組織は弱くなる。

これは職場も同じではないでしょうか。成果を出す組織に必要なのは、優秀な個人よりも、「自分ごと」として考え行動する人財である。自分の評価のためだけに動くのではなく、チーム全体の成果に責任を持つ。その積み重ねが、強い組織をつくる。奥谷監督の言葉は、私たちのマネジメントとチームビルディングの本質です。



▲SUBARU陸上競技部の選手とスタッフ

テーマ③ | **Strength**([心技体]内なる思い、揺るぎない信念)なひと

Strengthなひと スバル九州支部サービスマネージャー 波多野 貴之さん

★★★★★

Strengthの原点は、心技体。積み重ねが、昨日の自分を超えていく

仕事でも組合活動でも、私が常に大切にしているのは、「目の前のことに全力で取り組み、昨日の自分より少しでも成長する」という姿勢です。どんな小さなことでも手を抜かず、一つひとつ積み重ねることで、自分自身の成長だけでなく、周りの仲間や職場にも良い影響を与えられると信じています。その積み重ねが信頼につながり、新たな挑戦への力になると感じています。

筋力トレーニングも、単に体を鍛えることが目的ではありません。自分自身と向き合い、継続する力や困難に負けない心を養うための大切な時間です。苦しい場面でも一歩踏み出すことや、小さな努力を続けることの大切さは、仕事や組合活動にも通じるものがあります。日々の積み重ねが、自分を支える土台になっていると実感しています。

「Strength(内面的な強さ)」の原点としては心技体にあると思っています。まず心を鍛えるために体を鍛え土台を作り、その土台をベースに技術を学ぶ。このサイクルこそが自分自身の基本だと思っています。このサイクルで自分を鍛え続けることで、モチベーションを維持向上出来て、色々とチャレンジしていこうという原動力になりました。

これからも九州グループの仲間とのつながりを大切にしながら、仕事や組合活動を通じて互いに刺激し合い、ともに成長できる関係を築いていきたいと思ひます。初心と感謝の気持ちを忘れず、一歩一歩努力を積み重ね、周囲に良い影響を与える存在を目指してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

紹介者コメント



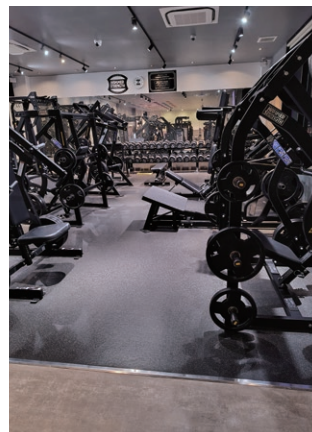
スバル九州 副委員長
谷 雅人さん

波多野さんとは労働組合を通じてご縁をいただき、初めてお会いした時から、同じサービス職として輝いている方だと感じていました。2026年4月のスバル九州統合を機に、今まで以上に九州グループの仲間との交流が増え、波多野さんとも組合活動で一緒するようになりました。ある時、筋トレの写真を見せていただき、第一印象で感じた輝きは、日々努力を積み重ね、普段はあまり意識されることのない「Scapular muscles 僧帽筋」と「Strength内面的強さ」な姿勢から生まれているのだと実感しました。そんな波多野さんをご紹介します。



▲昨日の自分より一歩前へ

▼フットサル(波多野さんは、中段の左端)



▲トレーニングルーム



SUBARU労連機関誌「きずな」

S★★★★★なひと

応援・コメント募集 /

応援メッセージを大募集します。

右記の二次元バーコードからご入力ください。いただいたメッセージはご本人にお届けします。仲間の声がチカラになる!! たくさんのメッセージお待ちしております!!

私たちの仲間! S★★★★★なひと
応援メッセージ入力フォーム



フィットネスジム

FIT24

RECOVERY & BODYMAKE

なりたい自分へナビゲート

快活フロンティア法人会員様 特別ご優待のご案内
SUBARU関連労働組合連合会の皆様、ご家族の皆様限定

STEP 1

スマートフォンで二次元コードを読み取る、またはURLをご入力ください。

<https://corp.cotedazur.jp/>

STEP 2

下記の御社専用のIDとパスワードを入力。

STEP 3

ご利用の施設をタップし、ご優待画面をスタッフにご提示ください。

ログイン情報 ▶ ID: 99991398 パスワード: 141031

「FIT24」は“フィットネス”で会員の皆さまのなりたい姿に寄り添い、目標達成までご案内します。

**ご優待
利用方法**
下記の手順にそってご利用ください

SUBARU陸上競技部大会紹介

2026 Tournament

9/19(土)、20日(日)

コペンハーゲン2026 世界ロードランニング選手権大会
会場:デンマーク・コペンハーゲン

9/26(土)、27日(日)

第332回日本体育大学長距離競技会 兼 第25回NITTAIDAI Challenge Games
会場:デンマーク・コペンハーゲン

9/23(水)~29日(火)

第20回アジア競技大会
会場:愛知県名古屋市・パロマ瑞穂スタジアム

10/18(日)~24日(土)

第5回アジアパラ競技大会
会場:愛知県名古屋市・パロマ瑞穂スタジアム

**SUBARU運動部
YouTubeチャンネル**

運動部の活動は
\コチラから/

男性の育児休業取得率

50.9%

出典：厚生労働省「令和7年度
雇用均等基本調査」

＊ 育休を「特別なこと」にしない職場へ ＊

男性育休 取ってみて
わかったこと

家庭も仕事も大切にしたい。そう思いながらも、「職場に迷惑をかけるのでは」「収入が減って不安」など、育休取得に踏み出せない人も多いのではないのでしょうか。今回は、実際に育児休業を取得した仲間たちに、取得前の不安や育休中のリアル、仕事への影響について聞きました。

CASE 01 SUBARU労働組合

＊ 支えてもらった経験を、次は誰かの力に。



プロフィール

- 名前：野口 誠
- 所属：SUBARU労働組合
- 職種：製造（組立職場）
- 勤続年数：8年
- 取得期間：10カ月
- 取得方法：連続取得

■ 取得前の気持ち

当初は短期間の取得を予定していましたが、家族と相談し、9カ月の取得を希望しました。所属長からも「家族を大切にしてほしい。職場全体で協力するので心配はいらない」と温かい言葉をいただき、安心して取得を決めることができました。

■ 取得までのプロセス

上司へ3週間前に相談しました。その後、上司と制度の確認・認識合わせを実施しスムーズに育休に入れました。

■ 育休前に不安だったこと

2直勤務なので交代勤務手当などが無くなる事で金銭的に不安な面がありましたが、妻の寄り添い、家族の理解により育休開けにまた頑張るって挽回すれば良いとのマインドになり不安が解消されました。

■ 育休中のリアル

子育て全般、寝かせたり、抱っこしたり、子供と自分の体調管理をしたりするのが初めての経験で大変でした。凄く大変な事も多くありましたが子供と一緒にいる時間は幸せでした。

■ 取得前後での業務・職場の関わり方

取得への不安もありましたが、上司や職場の皆さんに支えていただき、安心して育休を取得・復帰することができました。今後は自分の経験を活かし、仲間の育休取得をサポートしていきたいと思います。

これから育休をとる人へメッセージ

収入面などの不安はありますが、育児を通じた学びは今後の人生にもつながります。取得前には制度を理解し、後輩の習熟や工数の調整、職場への事前周知など、準備をしておくことが重要です。



上司からひと言

男性育休を管理者として推進しています。育休取得は個人や職場の成長、組織の強化にもつながるため、今後も会社と組合が協力し、制度を推進していくことを期待します。

CASE 02 スバル販労 スバル東北支部

＊ 家族と過ごした9カ月が、自分を変えた。



プロフィール

- 名前：水戸部 友彦
- 所属：スバル販労
スバル東北支部
- 職種：執行委員長（専従）
- 勤続年数：16年目
- 取得期間：約1ヶ月
- 取得方法：連続取得

■ 取得前の気持ち

ちょうどパパ育休が施行された直後のタイミングでTVなどでも取り上げられており、これはぜひ利用したいと考えていました。身近に例のない中で不安もありましたが、産まれてくる子供との一生に一度の機会と思い取得を決意しました。

■ 取得までのプロセス

3カ月前から上司に育休取得の意向を伝え、出産予定日の1カ月前から引継ぎやお客様への連絡を進めました。通常業務との両立は大変でしたが、上司や同僚の協力もあり、無事に育休に入ることができました。

■ 育休前に不安だったこと

1カ月も職場を離れることに不安があり、お客様や職場への影響、万が一のトラブルなど、さまざまな心配がありました。育休中の家庭のことまで考える余裕はありませんでした。

■ 育休中のリアル

毎日が想像以上に忙しく、あっという間に過ぎました。家事や子どもたちの世話に追われ、仕事を考える余裕はありませんでしたが、大変さを感じながらも幸せな時間を過ごせました。

■ 取得前後での業務・職場の関わり方

「自分がやらなければ」という思い込みに気づき、助け合い、高め合うチームワークの大切さを実感しました。職場を離れたことで、自分自身を客観的に見つめ直す機会にもなりました。



これから育休をとる人へメッセージ

育休は家族のためだけでなく、自分自身にとってもかけがえのない経験になりました。ぜひパパ育休を活用し、子どもや家族との大切な時間を後悔なく過ごしてください！



奥様からひと言

家事や炊飯など産後の体力面を支えてもらい、パパが上の子達との時間を作ることで、子ども達の心も支えられました。また、新生児期という貴重な時期と一緒に育児できたことが何より嬉しかったです。



知っておきたい！ 男性育休のポイント

※制度の詳細は会社や雇用形態により異なります。実際の運用については各社の制度をご確認ください。

■ 取得できる期間

原則、子が1歳になるまで取得できます。
（一定の条件で最長2歳まで延長可能）



■ 収入のサポート

育休中は「育児休業給付金」が支給されます。休業開始から180日間は賃金の約67%、その後は約50%が目安です。



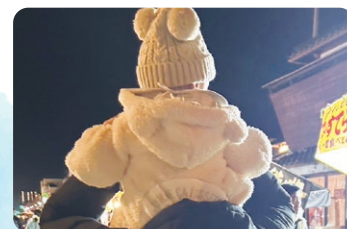
■ 柔軟な取得が可能

分割して取得することも可能。数日～数週間など、状況に応じた活用ができます。



CASE 03 スバルロジスティクス労組

＊ 一歩踏み出した育休が、家族と職場を変えた。



プロフィール

- 名前：小島 一輝
- 所属：スバルロジスティクス労組
- 職種：SIA向け部品の出荷関連業務
- 勤続年数：3年
- 取得期間：2週間
- 取得方法：連続取得

■ 取得前の気持ち

所属するメンバーに迷惑がかかってしまうのが心配で、育休を取得するか迷っていました。しかし、産まれてくる子供との時間を大切にしたいと思い取得を決意しました。

■ 取得までのプロセス

3カ月前から上司に育休取得の意向を伝え、1カ月前から引継ぎを進めました。業務との両立は大変でしたが、上司や同僚、周囲の協力により、無事に育休に入ることができました。

■ 育休前に不安だったこと

リーダーを引き継いだばかりで、私の仕事をできる人が他にいなかったの、仕事を任せることができるか・引継ぎが大丈夫か不安でした。

■ 育休中のリアル

2人目の子どもだったので、長男の保育園の送り迎えをしながら、生まれたばかりの子の育児や家事で一日があっという間でした。家事と育児の大変さを実感しながらも、家族との幸せな時間を過ごせました。

■ 取得前後での業務・職場の関わり方

業務の多能工の重要性を改めて痛感しました。日々の業務で一人ひとりが少しずつでも出来る仕事を増やしてくことで、お互い助け合うことも可能になりました。一人にかかる負担も軽減されたことで以前より職場の雰囲気もよくなったように思います。



これから育休をとる人へメッセージ

育休を取ることは不安な気持ちもあると思います。しかし、産まれてばかりの子供とのかけがえのない時間を大切にしてほしいです。



奥様からひと言

家事や寝かしつけなど体力面で支えてくれたのでとても心強かったです。また、新生児という貴重な時期と一緒に過ごすことができてとても嬉しかったです。

CASE 04 坂本工業労働組合

＊ そばにいたことが、家族の力になる。



プロフィール

- 名前：青木 大介
- 所属：坂本工業労働組合
- 職種：製造（プレス職場）
- 勤続年数：16年
- 取得期間：6ヶ月
- 取得方法：連続取得

■ 取得前の気持ち

周りに取得をしている人がいなかったの、本当に取得をしていいのか不安でした。

■ 取得までのプロセス

私の場合、出産後妻が体調を崩してしまい、その対応をしていた私自身も体調を崩してしまいました。その状況は良くないと、当時の上司が声を掛けてくださり、急遽育休を取得させてもらいました。

■ 育休前に不安だったこと

妻が体調をくずしてしまい、どうすればいいのか分からない状態で仕事をしていました。休むことによって他の方に迷惑を掛けてしまうのではないかと不安がありました。

■ 育休中のリアル

育休中は休んでいることに負い目を感じ、外出することもためらっていましたが、上司が悩みを聞いてくれたことで気持ちも楽になりました。育休中の人にも、周囲のちょっとした気遣いが大きな支えになると感じました。

■ 取得前後での業務・職場の関わり方

職場復帰した際は、沢山の方が声を掛けてくださり、働きやすかったです。子供が産まれたことにより考えかたも変わったので、他の人に対しての接し方も変わりました。



これから育休をとる人へメッセージ

不安もあると思いますが、育休は将来の自分や家族にとって大切な経験になります。後悔しないためにも、子どもと奥さんのために、ぜひ取得を考えてみてください。



奥様からひと言

前例のない中、多くの方に支えていただき、6カ月間夫婦で娘を育てることができました。夫がそばにいてくれたことで、心身ともに安心して過ごせました。育休を決断してくれた夫と支えてくださった皆さまに感謝しています。取得を迷っている方は、ぜひ周囲に相談してみてください。夫がそばにいたことは、奥様にとって何よりの支えになります。